

第68回 秋田県消防大会



題 字
初代会長 松野盛吉
定 価 1部 48円
(購読料は年会費に含む)

発行人
〒010-0951
秋田市山王四丁目1番2号
秋田地方総合庁舎内
秋田県消防協会
会長 中田 潤
電話 018-867-7320
FAX 018-863-5910
<http://www.shoubou-akita.or.jp>
E-mail:ask@shoubou-akita.or.jp

印 刷
〒010-0951
秋田市山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 018-862-8760
<http://www.matsubarainsatsu.co.jp>



平成二十七年全国統一防火標語
**無防備な
心に火災が
かくれんぼ**

第六八回秋田県消防大会が七月四日(土)午後一時から「大館市民文化会館」で、秋田県副知事堀井啓一様、秋田県議会副議長近藤健一郎様など多数のご来賓を迎え、県内各地域から消防職・団員約七五〇名が参加して行われました。

大会では、秋田県消防協会中田潤会長、開催地福原淳嗣大館市長の挨拶の後、ご来賓を代表して堀井副知事、近藤県議会副議長が祝辞を述べられ、続いて消防庁長官坂本森男様のメッセージが披露されました。

平成二七年度秋田県消防功労者(優良事業所)表彰では、三事業所が知事表彰を受賞され、また、第一一回消防団員意見発表会では、各支部から選抜された団員歴三年から三年の九名が、これからの消防団活動に対する提言等を発表しました。

続いて、宮城県気仙沼市消防団長武山文英様から「東日本大震災あの日からの消防団活動」と題して講演を頂き、地元の皆様による「大館囃子」と「よさこい演舞」が披露されました。

大会宣言は北林義高上小阿仁村消防団長が、次回開催支部挨拶は能登清春能代市山本郡副支部長がそれぞれ行い、大会は幕を閉じました。

武山文英様は、昭和四六年一月、全国有数の漁港として名高い、宮城県気仙沼市の消防団に入団、平成一八年六月消防団長に就任されました。

現在は、日本消防協会が実施する「出前講座」や、総務省消防庁の「消防団員確保アドバイザー」として、ご活躍されております。

今回の講演では、自らが体験した未曾有の大災害について、熱く語っていただきました。

特に、今後の対策では、住民への防災意識と知識の啓発に努める自助・共助精神の確立の大切さや、「率先避難」の徹底と要援護者の避難について話され、参加した消防団員は貴重な意見を拝聴することができました。



講師
気仙沼市消防団長
武山 文英様



講演
二〇一・三・一
東日本大震災
あの日からの消防団活動



あいさつ
秋田県消防協会
会長
中田 潤

本日は、秋田県副知事堀井啓一様をはじめ、多くのご来賓のご臨席を賜り、このように盛大に開催できますことを心から御礼申し上げます。皆様方には、常日ごろから昼夜を問わず、消防活動に献身的にご尽力いただいておりますことに対し、深く敬意を表します。火災はもとより、大雨や突風、そしてここ数年の大雪など、自然災害の脅威も依然として続いております。

このような中で、県民の消防防災に対する関心・期待は益々高まっております。私たち消防人は、県民の安全・安心の確保という強い願いに応えるために、一層高い士気の下に訓練を重ねるとともに、地域との連携をさらに強め、より強靱な組織を作って、あらゆる災害や危機に全力で取り組んでいかなければと、決意を新たにしているところであります。当協会も「公益財団法人」へ移行して三年経過しましたが、法人の目的である消防思想の普及、消防知識技能の向上、消防活動の強化に向けて、なお一層努力して参りますので、皆様にはご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



祝 辞
秋田県副知事
堀井 啓一

第六八回秋田県消防大会が大館市において開催されますことを心からお祝い申し上げます。

皆様には日ごろから昼夜を分かたず県民の生命と財産を守るために大変なご貢献をいただいておりますことに対し、改めて感謝申し上げます。今年には火災によりまして大切な命を無くす方が多く、本当に心配し心を痛めているところでありませぬ。既に一昨年の一年間で亡くなった数を上回る、そうした大変厳しい状況に

あります。皆様方には火災の予防、或いは火災警報器設置の促進など火災をゼロにするためのご努力を、それぞれ地域で展開していただきませぬようお願い致します。一昨年八月九日短時間の大変な豪雨がありました。大館市におきましても住民の救出に大変な難儀を極めたわけでありませぬ。当時の消防の皆様にはリスクを抱えながらの救出活動でありまして、本当に「難儀をかけた。これからは梅雨末期あるいは台風の時期を迎えるわけですが、そうした自然災害に対し備えることにつきましても皆様方からの格別のご支援ご協力をお願いしまして、お祝いのあいさつと致します。



あいさつ
大館市長
福原 淳嗣

開催地であります「大館市」を代表して一言「あいさつ」を申し上げます。県内各地から消防関係者約九〇〇名の皆様方に足をお運びいただきませぬ。大館市民を代表して歓迎の意を表します。昨今におきましては、地震だけではなく局地的な豪雨、大型の台風、土砂災害、そして豪雪と、はるかに私達の想像を超える災害が毎年のように起きています。こうした中、地域の防災力をさら

に向上するべく本市においては、一昨年に施行された新法に合わせ、消防団員の処遇の充実、そして現場における安全管理を徹底させるための安全装備の充実など、あらゆる施策の実現を通じて、地域の防災力向上に努めているところであります。団員のなり手不足があるなど消防団を取り巻く環境は日々厳しさを増す一方でありませぬが、私達行政も住民の安全・安心に取り組みのだからという崇高なる使命感をもって、この現状に精一杯全力で取り組む所存でございます。結びに、本日ご参会の皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。歓迎のあいさつと致します。



祝 辞
秋田県議会副議長
近藤健一郎

本日は第六八回秋田県消防大会が関係の皆様多数ご出席の下、このように盛大に開催されますこと、心からお喜び申し上げます。

また、常日ごろから昼夜、厳寒、酷暑そういった区別無く地域の消防防災活動にご尽力いただいておりますことに対して、深く敬意を表しますとともに、心より感謝申し上げます。就業構造の変化や急速な少子高齢化によりまして、地域防災を担う消

防団員の減少が進み、地域の火災はもとより、災害への対応にも影響を及ぼしかねない状況になっております。皆様の誰しもが強い危機感をお持ちのことと存じます。予期せぬ災害の対処は、常備消防はもとより、地域に精通し速やかに対応出来る消防団の活動を抜きに語ることはできません。県議会といたしましても、地域の安全・安心を守るために、不可欠な消防団活動の充実強化に向けて、皆様のご意見、ご要望を拝聴しながら積極的に取り組んでまいります。結びに、本日ご出席の皆様のご健勝と、更なるご活躍をご祈念申し上げます。お祝いのことばと致します。

第11回 消防団員意見発表会

この意見発表会は、消防団員が日ごろの消防団活動で感じた事柄や経験した事例などの発表を通じ、消防活動のあるべき姿や消防人としての役割を再認識し、これからの活動をより充実したものにすることを目的に平成17年度から実施しているものです。

今回も、各支部から選出された9名の団員が意見を発表しました。

なお、発表された意見は、「消防秋田」8月号から順次紹介します。



発表者とテーマ

皆川 高広	北秋田市消防団 団員	「消防の未来」
西坂 高生	三種町消防団 団員	「感謝と使命」
川崎 健次	大潟村消防団 班長	「消防団活動をとおして思うこと」
大島 昌良	秋田市消防団 分団長	「分団長としての心得」
佐々木 譲	にかほ市消防団 副分団長	「帰ってきました消防団へ」
田中 勲男	大仙市消防団 班長	「消防団入団のきっかけと現在の心得について」
高橋 良昭	横手市雄物川消防団 副分団長	「集落の中の消防団」
武石 吉廣	湯沢市消防団 副分団長	「テラスハウスから発動」
内田 正範	鹿角市消防団 部長	「つなげよう、伝えよう、人から人へ！」

平成27年度 消防功労者 (優良事業所) 知事表彰

優良事業所表彰は平成9年度から実施され、受賞事業所は今年度の3事業所を加え136事業所となりました。

表彰された事業所は相当数の消防団員が在職し、地域の消防活動に積極的に取り組んでいるなど、多年にわたって地域の消防団活動に貢献してきたことが評価されたものです。

受賞されました事業所には、今後ますますの消防団活動へのご協力をお願いいたします。



受賞事業所の概要

■八重樫建設 株式会社

代表取締役社長 八重樫 學
鹿角市十和田大湯字荒瀬12-2
土木一式工事業・建築一式工事業
従業員54名中消防団員4名

火災想定訓練及び水防訓練においては、会社一丸となり積極的に参加し、成功の一役を担いました。

■株式会社アイビック 大館営業所

所長 加賀谷 幸成
大館市釈迦内字稲荷山下125
建設業
従業員43名中消防団員4名

大館市消防団協力事業所として認定以来、消防団活動への協力体制は顕著である。

■あきた北央農業協同組合

代表理事組合長 疋田 俊一郎
北秋田市川井字才の神65-1
信用事業・共済事業・購買事業
従業員170名中消防団員15名

事業所人数に対し消防団加入者も多く、入団も継続的に続いている。また、有事における出勤率も高くなっている。

アトラクション

大館 囃子

「大館ばやし保存会」

大館囃子は、京都の祇園囃子の流れを汲むものといわれています。約四〇〇年前大館城主佐竹義成侯が常陸水戸よりこの地に転封となった際に道中行進曲として持ってきたものとか、地主や町方の親方が若者を京都に送り伝授させたともいわれています。



よさこいチーム

「鳳翔華」

昨年秋、大館市で初めて結成されました。人との繋がりを大切に、地元大館市を踊りで彩りながら、大館の良さをたくさんの方へ伝えていくチームを目指している。男性消防団員が一名出演しました。



大会宣言(全文)



大館北秋田支部 上小阿仁村消防団 団長 北林 義高

第六八回秋田県消防大会が、ここ大館市において開催され、県内消防関係者が一堂に会して消防人としての活動や役割を再確認できたことは大変有意義であります。

近年、災害の態様も複雑多様化、大規模化するなかで「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が施行され、消防団が「将来にわたり地域防災力の中核として欠くことの出来ない代替性のない存在」であると謳われたことは、消防団員にとって大きな感動であります。

また、それに応えるべく消防団の活動はますます重要度を増しております。

私たち消防団員は、ここに決意を新たにし、先人から受け継いだ「自分たちの地域は自分たちで守る」という郷土愛護の使命感と崇高なる消防精神のもと、地域防災力の要として、消防活動の安全確保と防災体制の充実強化を図るとともに、知識・技術の向上に努め、地域の安心・安全の確保に一致団結して邁進することをここに宣言します。

平成二七年七月四日

株式会社 夕 力 吉

秋田県横手市寿町1番28号 TEL (0182) (32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ | キンパイホース
トーハツポンプ | シバウラポンプ
各種消防機械器具 | 各種消火器
消防設備保守点検

ホームページ http://www.17.ocn.ne.jp/~takagi/
E-mail ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp

トーハツ消防ポンプ
モリタ自動車ポンプ
消防被服全般
秋田県代理店

総合防災設備センター

株式会社 高 義 商 会

(営業種目)

トーハツ小型動力ポンプ
モリタ自動車ポンプ
ジェットホース
消防被服全般
消防災報知器各種
消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32 TEL(0183)(42)2125
〒012-0844 湯沢市田町 TEL(0183)(73)2588

消防救助技術秋田県大会

秋田県消防長会

第四回消防救助技術秋田県大会(秋田県消防長会主催)が六月一八日及び七月七日の両日開催され、出場隊員は日頃鍛えた救助技術を競いました。

六月一八日秋田県立総合プール(秋田市向浜)で開催された「水上の部」には一〇消防本部から延べ三七人が、また七月七日秋田県消防学校での「陸上の部」には、一三消防本部から延べ二六七人が出場しました。

「陸上の部」開会式で、森合和美秋田県消防長会長は、「これまでの



全国大会・東北指導会出場隊

〔全国大会〕 ◇陸上の部

種 目 名	消防本部名	隊員(チーム名)
ロープブリッジ渡過	能代山本広域消防本部	伊藤 隊員
はしご登はん	大曲仙北広域消防本部	高橋 隊員
ほふく救出	大館市消防本部	奥村隊員チーム
ロープ応用登はん	能代山本広域消防本部	安井隊員チーム

〔東北指導会〕 ◇陸上の部

種 目 名	消防本部名	隊員(チーム名)
引揚救助	秋田市消防本部	佐々木隊員チーム
	北秋田消防本部	佐藤隊員チーム
	男鹿地区消防本部	渡部隊員チーム
ロープブリッジ救出	大曲仙北広域消防本部	高橋隊員チーム
	秋田市消防本部	櫛引隊員チーム
障害突破	大曲仙北広域消防本部	佐藤隊員チーム
	秋田市消防本部	鈴木隊員チーム
	横手市消防本部	石沢隊員チーム

◇水上の部

種 目 名	消防本部名	隊員(チーム名)
複合検索	秋田市消防本部	佐藤 隊員
	能代山本広域消防本部	小野 隊員
	大館市消防本部	千葉 隊員
基本泳法	横手市消防本部	鈴木 隊員
	鹿角広域消防本部	湯瀬 隊員
人命救助	秋田市消防本部	佐々木隊員チーム
溺者救助	五城目町消防本部	今川隊員チーム
	大館市消防本部	忍 隊員チーム
水中結索	湯沢雄勝広域消防本部	松田隊員チーム
水中結索救助	にかほ市消防本部	畠山隊員チーム

訓練成果を遺憾なく発揮され、この後の東北指導会、全国大会へと繋がってほしい。」と挨拶しました。

■東北指導会
〔陸上〕平成二七年七月三〇日
福島県福島市

〔水上〕平成二七年七月八日
宮城県利府町

■全国大会〔陸上・水上〕
平成二七年八月二九日
兵庫県神戸市



消防半天・帯・団旗
優勝旗・ゼッケン
手拭・タオル・のれん
旗幕類名入染物専門

寺田染工場

横手市清川町 ☎32-0416

平成27年度 秋田県消防操法大会支部大会日程

支部名	開催月日	開催場所
鹿角	7. 5(日)	鹿角市役所駐車場
大館北秋田	7. 26(日)	上小阿仁村村民グラウンド
能代市山本郡	7. 26(日)	能代港下浜岸壁埠頭
男鹿潟上南秋	7. 26(日)	五城目町雀館運動公園駐車場
秋田市	7. 12(日)	秋田市消防訓練場(秋田市御所野)
由利本荘にかほ	7. 18(土)	にかほ市消防庁舎前
大仙仙北美郷	7. 18(土)	大仙市雄物川河川緑地運動公園
横手市	7. 26(日)	横手市雄物川地内雄物川河川公園
湯沢市雄勝郡	8. 2(日)	湯沢市河川敷運動広場 松ノ木グラウンド

平成27年度消防団員数の概要

秋田県総合防災課では、この度平成27年4月1日現在の消防団員数を公表しましたので、その概要をお知らせします。

1. 消防団員数は17,320人

消防団員数は減少傾向にあり、前年同期比171人減の17,320人となりました。
条例定数充足率は88.68%、被雇用化率（サラリーマン化率）は73.2%となっています。

	H22. 4. 1	H23. 4. 1	H24. 4. 1	H25. 4. 1	H26. 4. 1	H27. 4. 1
消防団員数	18,029人	17,875人	17,677人	17,544人	17,491人	17,320人
前年同期比	- 23人	- 154人	- 198人	- 133人	- 53人	- 171人
条例定数充足率	89.40%	88.64%	88.09%	87.50%	89.32%	88.68%

2. 女性消防団員は7人増の324人

女性消防団員は年々増加しており、前年同期比7人増の324人となりました。

	H22. 4. 1	H23. 4. 1	H24. 4. 1	H25. 4. 1	H26. 4. 1	H27. 4. 1
女性消防団員数	176人	199人	221人	248人	317人	324人
前年同期比	+ 26人	+ 23人	+ 22人	+ 27人	+ 69人	+ 7人
女性団員採用消防団数	15団	17団	17団	19団	20団	21団

3. 機能別団員は7消防団351人

機能別団員制度が県内に導入されたのは平成19年度からですが、年々増加しており、前年同期比64人増の351人となりました。

	H22. 4. 1	H23. 4. 1	H24. 4. 1	H25. 4. 1	H26. 4. 1	H27. 4. 1
機能別団員数	112人	153人	178人	208人	287人	351人
前年比	+ 58人	+ 41人	+ 25人	+ 30人	+ 79人	+ 64人
機能別団員制度導入消防団数	3団	3団	5団	6団	6団	7団

誇りを胸に

暑い消防団員、募集

自分に何ができるのか、探していた。これしかない!と思った。



地域の安心と安全を守るために、あなたにもできることがあります。

消防団・消防団員とは

消防団は、消防本部や消防署と同様に市町村の消防機関の一つです。

消防団員は、本業を持ちながらも「自らの地域は自らで守る」という郷土愛護の精神に基づいて、地域の安全・安心を確保するために活動する非常勤特別職の地方公務員です。

消防団員の減少で、地域防災力の低下が懸念

本県の消防団員数は、昭和31年には3万6千人が在籍していましたが、年々減少し続け、平成27年4月1日現在には半分を割り込み、1万7,320人となりました。

地域の消防防災力の低下が懸念されています。

多くの方の消防団入団を期待

消防団は、地域防災の中核的な存在で、地域の安全・安心を確保するために大変重要な組織です。

一人でも多くの方に、消防団活動に参加いただけることを期待しています。

平成27年度消防団員数 (平成27年4月1日現在)

(単位: 人、%)

地域名	消防団名	条例 定数	実 団 員 数				定 数 充足率	女 性 団員率	前年同期比較	
			総数	男性	女性	うち 機能別 団員数			団員数	増減数
鹿 角	鹿角市	892	836	807	29	40	93.72	3.47	826	10
	小坂町	170	156	155	1	0	91.76	0.64	161	- 5
	地域計	1,062	992	962	30	40	93.41	3.02	987	5
北秋田	大館市	1,280	1,086	1,022	64	21	84.84	5.89	1,103	- 17
	北秋田市	870	756	707	49	0	86.90	6.48	769	- 13
	上小阿仁村	120	92	92	0	0	76.67	0.00	90	2
	地域計	2,270	1,934	1,821	113	21	85.20	5.84	1,962	- 28
山 本	能代市	850	712	700	12	25	83.76	1.69	713	- 1
	藤里町	125	121	121	0	0	96.80	0.00	121	0
	三種町	507	443	437	6	24	87.38	1.35	413	30
	八峰町	281	243	240	3	0	86.48	1.23	244	- 1
	地域計	1,763	1,519	1,498	21	49	86.16	1.38	1,491	28
南秋田	男鹿市	820	733	724	9	0	89.39	1.23	747	- 14
	潟上市	508	484	464	20	0	95.28	4.13	484	0
	五城目町	230	174	174	0	0	75.65	0.00	187	- 13
	八郎潟町	85	76	76	0	0	89.41	0.00	73	3
	井川町	145	122	122	0	0	84.14	0.00	128	- 6
	大潟村	52	47	47	0	0	90.38	0.00	48	- 1
	地域計	1,840	1,636	1,607	29	0	88.91	1.77	1,667	- 31
秋 田	秋田市	2,100	1,915	1,898	17	51	91.19	0.89	1,918	- 3
由 利	由利本荘市	1,802	1,663	1,661	2	131	92.29	0.12	1,678	- 15
	にかほ市	580	569	552	17	59	98.10	2.99	563	6
	地域計	2,382	2,232	2,213	19	190	93.70	0.85	2,241	- 9
仙 北	大仙市	1,691	1,319	1,281	38	0	78.00	2.88	1,325	- 6
	仙北市	767	587	572	15	0	76.53	2.56	587	0
	美郷町	448	369	369	0	0	82.37	0.00	382	- 13
	地域計	2,906	2,275	2,222	53	0	78.29	2.33	2,294	- 19
平 鹿	横手市横手	467	434	431	3	0	92.93	0.69	428	6
	横手市増田	261	243	243	0	0	93.10	0.00	252	- 9
	横手市平鹿	452	409	400	9	0	90.49	2.20	429	- 20
	横手市雄物川	467	425	425	0	0	91.01	0.00	445	- 20
	横手市大森	249	223	222	1	0	89.56	0.45	238	- 15
	横手市十文字	494	459	456	3	0	92.91	0.65	464	- 5
	横手市山内	178	162	155	7	0	91.01	4.32	169	- 7
	横手市大雄	222	213	208	5	0	95.95	2.35	215	- 2
	地域計	2,790	2,568	2,540	28	0	92.04	1.09	2,640	- 72
雄 勝	湯沢市	1,705	1,633	1,619	14	0	95.78	0.86	1,662	- 29
	羽後町	513	447	447	0	0	87.13	0.00	455	- 8
	東成瀬村	200	169	169	0	0	84.50	0.00	174	- 5
	地域計	2,418	2,249	2,235	14	0	93.01	0.62	2,291	- 42
計	32消防団	19,531	17,320	16,996	324	351	88.68	1.87	17,491	- 171

支部情報アラカルト

土砂災害を想定し訓練を

実施しました

〓八郎潟町消防団〓

梅雨や集中豪雨による土砂災害の危険性が高まる時期を前に「土砂災害・全国防災訓練が」六月二一日、八郎潟町浦大町地区で実施されました。

当日は、本町消防団員のほか、町職員、湖東地区消防本部の職員、地域住民ら約九〇名が参加して行われました。

午前九時半頃、大雨による土砂災害警戒情報が発表されたのを受け、



図上検証



避難者の誘導

本町消防団員と各関係機関での図上検証をした後、避難勧告を発令。本町消防団員は消防積載車や広報車で地区住民に避難を呼びかけました。消防団員が道路沿いに立ち、外に出て来た住民や、歩行困難な要援護者の方を車椅子で避難所まで誘導したことで、迅速・円滑に移動させることが出来ました。

その後、土砂災害により家屋被害が発生した想定で災害復旧に向けての現地検証・情報伝達訓練を行いました。

今回の防災訓練を通じ、日頃から災害を想定した危機意識が必要だと消防団員それぞれの士気が高まりました。

〔情報提供 〓男鹿潟上南秋支部〕

火災の発生状況

〓速報値〓

(秋田県総合防災課調べ)

	平成27年		平成26年			同期比較	
	6月	累計	6月	累計	年計	6月	累計
建 物	19	106	18	124	199	1	-18
林 野	6	30	5	40	46	1	-10
車 輜	2	18	1	15	29	1	3
そ の 他	15	45	14	56	77	1	-11
合 計	42	199	38	235	351	4	-36
死 者 数	1	27	1	22	35	0	5
負 傷 者 数	6	48	6	49	61	0	- 1

協会事務局お休みのお知らせ

今年のお盆休みは八月一三日(木)から一四日(金)までとし、協会事務局を休ませていただきますので、よろしくお願ひします。



地域の防災、災害対策に貢献!

消 防
ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

設 備
火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目1番24号 TEL018 (863) 1551(代)
山王セントラルビル7F FAX018 (824) 3651

森田ポンプ ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式
各種消火器 消防機器一式

株式会社 能代消防センター
株式会社 協 立

〒016-0814 能代市能代町字中川原33番地57
TEL (0185) (52) 6494
(52) 6361